

広島市報

号外第2号
平成29年3月10日

発行所
広島市役所
(企画総務局法務課)

広島市中区国泰寺町一丁目6番34号

公営企業の業務状況の報告

公 告

平成29年2月15日

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2の規定に基づき、広島市水道事業、広島市下水道事業及び広島市安芸市民病院事業の業務の状況を次のとおり公表します。

広島市長 松井 一 實

目 次

- 平成28年度第1回広島市水道事業の業務状況..... 1
- 平成28年度第1回広島市下水道事業の業務状況..... 12
- 平成28年度第1回広島市安芸市民病院事業の業務状況..... 24

平成28年度第1回広島市水道事業の業務状況

1 事業の概況

平成28年度上半期（平成28年4月1日から同年9月30日まで）における水道事業の概況は、次のとおりです。

(1) 給水の状況

ア 給水戸数及び給水人口

今期末における給水戸数は56万8,701戸、給水人口は1,222万8,824人で、これを前年度同期と比較すると、給水戸数では5,662戸（1.0パーセント）の増加、給水人口では3,261人（0.3パーセント）の増加となっています。

また、普及率は98.0パーセントとなっています。

区 分		平成28年度	平成27年度	比 較	
		上半期	上半期	増 △ 減	増減率(%)
給水戸数	戸	568,701	563,039	5,662	1.0
給水区域内人口(A)	人	1,253,933	1,251,284	2,649	0.2
給水人口(B)	人	1,228,824	1,225,563	3,261	0.3
普及率(B/A×100)	%	98.0	97.9	0.1ポイント	-

イ 給水量

給水量は6,878万5,957立方メートルで、これを前年度同期と比較すると、14万6,838立方メー

トル（0.2パーセント）の減少となっています。

また、一日最大給水量は40万8,240立方メートルとなっています。

区 分		平成28年度	平成27年度	比 較	
		上半期	上半期	増 △ 減	増減率(%)
給水量	m ³	68,785,957	68,932,795	△ 146,838	△ 0.2
一日平均給水量	m ³	375,880	376,682	△ 802	△ 0.2
一日最大給水量	日	7月7日	7月15日	-	-
	m ³	408,240	417,798	△ 9,558	△ 2.3

(2) 主要施策の実施状況

ア 安全でおいしい水の供給

水源からお客さまの蛇口に至るまでの水質管理体制の強化を図るとともに、省エネルギーの推進など環境負荷の低減に配慮した施設整備等に取り組みます。

また、ビルやマンション等の貯水槽水道に対しては、直結給水への切替えや貯水槽の適正管理を促進するとともに、水道未整備地区へは、給水要望や財政状況等を踏まえた上で、より効率的な水道施設の整備を推進します。

事業内容	平成28年度事業費	今期事業費
	円	円
安全でおいしい水の供給	806,908,000	253,133,106
水道水源の保全	8,091,000	4,110,000
水源涵養モデル事業の推進	6,670,000	2,689,000
流域自治体との連携等	1,421,000	1,421,000
環境負荷の低減	127,599,000	56,552,138
省エネルギーの推進	51,536,000	0
水の有効利用	76,063,000	56,552,138
水質管理体制の強化	161,827,000	85,514,366
水質検査体制の強化	25,170,000	13,305,600
残留塩素濃度の低減	55,128,000	7,623,750
水質監視・保安体制の確保	81,529,000	64,585,016

安心な水道の普及促進		509,391,000	106,956,602
直結給水化の促進等	ビル・マンション等への直結給水及び貯水槽水道に関する啓発活動	231,000	0
水道の普及	水道未整備地区の解消及び配水管路の整備	509,160,000	106,956,602

イ 基幹施設の更新・改良

取水・浄水・配水施設の更新・改良については、老朽化が進む府中浄水場の廃止に向けて浄水・配水施設の統廃合を推し進めるとともに、構造物や機械及び電気設備についても維持管理の効率化など機能向上を図りながら更新・改良に取り組みます。

また、配水管路の更新については、近年の事故履歴や配水管腐食状況等を踏まえた更新計画に基づき、計画的な更新を推進します。

事業内容		平成28年度 事業費	今期事業費
		円	円
基幹施設の更新・改良		7,233,494,000	5,637,493,876
取水・浄水・配水施設の更新・改良		4,138,631,000	3,512,282,637
浄水・配水施設の統廃合	施設の統廃合の関連整備等	1,257,584,000	1,815,652,645
構造物の更新・改良	山田揚水管の新設等	491,830,000	240,832,707
導・送・揚水管路の更新	似島揚水管の更新	7,227,000	0
機械及び電気設備の更新・改良	高陽浄水場中央監視制御装置の更新等	2,381,990,000	1,455,797,285
配水管路の更新		3,094,863,000	2,125,211,239

ア 収入

区分	平成28年度		執行率	前年度同期収入額	比較	
	予算額	今期収入額			増△減	増減率
	円	円	%	円	円	%
水道事業収益	25,538,367,000	12,817,810,820	50.2	12,620,030,981	197,779,839	1.6
営業収益	21,983,758,000	11,195,773,306	50.9	11,218,598,288	△ 22,824,982	△ 0.2
給水収益	20,317,224,000	10,434,119,691	51.4	10,387,503,376	46,616,315	0.4
受託工事収益	177,878,000	59,003,285	33.2	87,852,048	△ 28,848,763	△ 32.8
その他の営業収益	1,488,656,000	702,650,330	47.2	743,242,864	△ 40,592,534	△ 5.5
業務受託収入	1,363,080,000	700,927,147	51.4	742,377,953	△ 41,450,806	△ 5.6
その他	125,576,000	1,723,183	1.4	864,911	858,272	99.2
営業外収益	3,547,277,000	1,611,743,108	45.4	1,394,877,624	216,865,484	15.5
特別利益	7,332,000	10,294,406	140.4	6,555,069	3,739,337	57.0

ウ 災害対策の充実

事故や災害が発生した場合においても、水道施設への被害を最小限に抑え、水道水を安定的に供給できるよう、基幹施設や重要管路等の耐震化を推進します。

また、配水系統間の連絡などバックアップ機能の強化を図るとともに、万一の断水時に備え、配水池への緊急遮断弁の設置や応急給水用資器材の整備を推進します。

事業内容		平成28年度 事業費	今期事業費
		円	円
災害対策の充実		761,887,000	110,612,416
施設の耐震化	藤の木調整池の耐震補強等	81,528,000	70,089,601
バックアップ機能の強化	相互連絡管の整備等	673,582,000	40,028,181
応急給水対策の推進	応急給水用資器材の整備	6,777,000	494,634

2 経理の状況

平成28年度上半期の経理状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

今期の収益的収入は128億1,781万820円で、前年度同期と比較すると、1億9,777万9,839円（1.6パーセント）の増加となっています。

この主な理由は、開発地配水設備金の増に伴う営業外収益の増加によるものです。

一方、収益的支出は95億355万6,230円で、前年度同期と比較すると、2億3,041万2,703円（2.4パーセント）の減少となっています。

この主な理由は、職員給与費等の減少によるものです。

イ 支 出

区 分	平成28年度		執行率	前年度同期支出額	比 較	
	予 算 額	今期支出額			増 △ 減	増減率
水道事業費用	円 24,302,934,000	円 9,503,556,230	% 39.1	円 9,733,968,933	円 △ 230,412,703	% △ 2.4
営業費用	21,918,315,000	8,723,955,956	39.8	8,907,327,827	△ 183,371,871	△ 2.1
職員給与費	5,440,463,000	2,014,425,933	37.0	2,091,434,280	△ 77,008,347	△ 3.7
受水費	2,171,872,000	911,959,817	42.0	941,800,990	△ 29,841,173	△ 3.2
委託・補修費	2,959,859,420	768,028,825	25.9	777,872,502	△ 9,843,677	△ 1.3
動力・薬品費	1,316,844,000	602,667,533	45.8	644,261,331	△ 41,593,798	△ 6.5
減価償却費	8,115,774,000	4,057,887,000	50.0	4,077,304,500	△ 19,417,500	△ 0.5
その他	1,913,502,580	368,986,848	19.3	374,654,224	△ 5,667,376	△ 1.5
営業外費用	2,351,726,000	763,534,536	32.5	810,814,708	△ 47,280,172	△ 5.8
支払利息及び企業債取扱諸費	1,632,575,613	750,437,224	46.0	809,842,406	△ 59,405,182	△ 7.3
その他	719,150,387	13,097,312	1.8	972,302	12,125,010	1,247.0
特別損失	22,893,000	16,065,738	70.2	15,826,398	239,340	1.5
予備費	10,000,000	0	0.0	0	0	-

(2) 資本的収入及び支出

今期の資本的収入は5,099万4,561円で、前年度同期と比較すると、2億795万3,935円(80.3パーセント)の減少となっています。

一方、資本的支出は47億758万5,988円で、前年度同期と比較すると、3億1,079万7,493円(7.1パーセント)の増加となっています。

ア 収 入

区 分	平成28年度		執行率	前年度同期収入額	比 較	
	予 算 額	今期収入額			増 △ 減	増減率
資本的収入	円 6,395,291,000	円 50,994,561	% 0.8	円 258,948,496	円 △ 207,953,935	% △ 80.3
企業債	5,355,800,000	31,300,000	0.6	240,700,000	△ 209,400,000	△ 87.0
出資金	658,745,000	0	0.0	0	0	-
補助金	45,717,000	0	0.0	0	0	-
受託建設収入	167,512,000	9,728,797	5.8	12,765,205	△ 3,036,408	△ 23.8
工事負担金	163,853,000	9,965,764	6.1	5,483,291	4,482,473	81.7
固定資産売却代金	3,664,000	0	0.0	0	0	-

イ 支 出

区 分	平成28年度		執行率	前年度同期支出額	比 較	
	予 算 額	今期支出額			増 △ 減	増減率
資本的支出	円 15,341,371,000	円 4,707,585,988	% 30.7	円 4,396,788,495	円 310,797,493	% 7.1
建設改良費	9,508,611,000	2,037,756,853	21.4	1,613,982,358	423,774,495	26.3
第7期拡張費(Ⅲ期)	142,091,000	4,149,624	2.9	16,697,869	△ 12,548,245	△ 75.1
配水施設整備費	7,061,644,000	1,898,088,357	26.9	1,361,026,902	537,061,455	39.5
浄水施設整備費	1,896,760,000	49,003,764	2.6	174,479,782	△ 125,476,018	△ 71.9
受託建設費	162,621,000	51,827,130	31.9	28,629,481	23,197,649	81.0
諸設備新設費等	245,495,000	34,687,978	14.1	33,148,324	1,539,654	4.6

企業債償還金	5,823,706,000	2,669,829,135	45.8	2,782,806,137	△ 112,977,002	△ 4.1
補助金返還金	9,054,000	0	0.0	0	0	-

3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高
平成28年9月30日現在の資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高は、次のとおりです。

(1) 資産

ア 固定資産	219,084,968,249円
イ 流動資産	12,865,075,920円
計	231,950,044,169円

(2) 企業債 73,842,841,021円

(3) 長期借入金 0円（借入れなし。）

(4) 一時借入金 0円（借入れなし。）

4 平成27年度決算の状況

平成27年度決算は、次のとおりです。

(1) 総括事項

水道は、お客さまの生命や健康に直接関わる重要なライフラインであるため、将来にわたって給水の安全性・安定性を確保していく必要があります。

このため、本市では、平成26年度から平成29年度を計画期間とする広島市水道事業中期経営計画を策定し、持続可能な水道システムの構築に向けて、「安全でおいしい水の供給」、「基幹施設の更新・改良」、「災害対策の充実」を主要施策として掲げ、計画的な施設整備を推進しています。

平成27年度は、この計画に沿って主要施策を推進するとともに、効率的な経営に努めました。

(2) 業務状況

平成27年度の業務量は、下表のとおりです。

区 分	単 位	平成27年度	平成26年度	対前年度 増 △ 減	対前年度 伸び率(%)
給水戸数	戸	565,621	559,421	6,200	1.1
給水区域内人口(A)	人	1,251,520	1,248,523	2,997	0.2
給水人口(B)	人	1,226,403	1,222,788	3,615	0.3
普及率 $\frac{(B)}{(A)}$	%	98.0	97.9	0.1ポイント	-
年間給水量(C)	m ³	136,173,162	136,512,991	△ 339,829	△ 0.2
年間有効水量(D)	m ³	131,561,641	131,856,135	△ 294,494	△ 0.2
年間有効水量(E)	m ³	127,162,163	127,155,238	6,925	0.0
有効率 $\frac{(D)}{(C)}$	%	96.6	96.6	0.0ポイント	-
有収率 $\frac{(E)}{(C)}$	%	93.4	93.2	0.2ポイント	-

(3) 主要施策

平成27年度に施行した主な事業内容は、次のとおりです。

ア 安全でおいしい水の供給

水道水源の保全として事業費669万4,416円で、水源かん養林の整備や啓発活動を行いました。

環境負荷の低減として事業費1億4,784万9,450円で、漏水防止調査等を行いました。

水質管理体制の強化として事業費4億3,499万53

8円で、水質検査機器、残留塩素計の整備及び湯来地区簡易水道事業の再編成等を行いました。

安心な水道の普及促進として事業費2億9,048万322円で、3,687メートルの配水管布設を行いました。

イ 基幹施設の更新・改良

取水・浄水・配水施設の更新・改良として事業費32億7,794万4,559円で、施設の統廃合の関連整備や排泥池の整備等を行いました。

配水管路の更新として事業費19億881万6,146円で、25,500メートルの铸铁管・ビニル管等の更新を行いました。

ウ 災害対策の充実

施設の耐震化として事業費7,056万3,405円で、調整池の耐震補強等を行いました。

バックアップ機能の強化として事業費9,929万4,844円で、相互連絡管の整備等を行いました。

応急給水対策の推進として事業費434万7,319円で、応急給水用資器材の整備を行いました。

(4) 財政状況

ア 収益的収支

収益的収支は、事業活動に伴う水道料金を主体とした収入とそれに対応する維持管理費等の支出を計上しています。

平成27年度の収益的収入は241億5,180万6,414円で、平成26年度と比較して、1.8パーセントの減少となりました。

一方、収益的支出は218億5,652万6,761円で、平成26年度と比較して、24.4パーセントの減少となり、差引き22億9,527万9,653円の純利益を生じました。

イ 資本的収支

資本的収支は、水道施設の整備及び改良を行うために必要な企業債等の収入と建設改良費及び企業債償還金等の支出を計上しています。

平成27年度の資本的収入は39億3,719万8,715円（前年度財源充当額1億7,500万円を除く。）で、これに対して、資本的支出は122億5,895万9,109円で、差引き83億2,176万394円の資金不足を生じました。

この不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

ウ 利益剰余金

平成26年度末の利益剰余金に、資本金への組入額を減じ、平成27年度の純利益を加算した結果、平成27年度末の利益剰余金は88億4,315万8,379円となりました。

平成27年度広島市水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出
収入

区分	予算額			決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定 による支出額及び第26条第2項の規 定による繰越額に係る財源充当額			
第1款 水道事業収益	円	円	円	円	円	
第1項 営業収益	26,087,193,000	0	26,087,193,000	25,841,501,041	△ 245,691,959	
第2項 営業外収益	22,387,698,000	0	22,387,698,000	22,369,614,494	△ 18,083,506	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 1,639,440,534円〕
第3項 特別利益	3,685,520,000	0	3,685,520,000	3,456,192,512	△ 229,327,488	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 52,362,820円〕
	13,975,000	0	13,975,000	15,694,035	1,719,035	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 44,413円〕

支出

区分	予算額				決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定 による繰越額	備考
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用 増減額			
第1款 水道事業費用	円	円	円	円	円	円	
第1項 営業費用	24,206,440,000	0	0	24,206,440,000	24,207,790,000	23,132,923,327	1,069,204,673 〔うち、仮払消費税及び地方消費税 542,950,329円〕
第2項 営業外費用	21,578,634,000	0	0	21,578,634,000	21,579,984,000	20,652,458,896	921,863,104 〔うち、仮払消費税及び地方消費税 114,200円〕
第3項 特別損失	2,602,830,000	0	0	2,602,830,000	2,463,522,878	0	139,307,122 〔うち、仮払消費税及び地方消費税 1,817,849円〕
第4項 予備費	14,976,000	0	0	14,976,000	16,941,553	0	△ 1,965,553
	10,000,000	0	0	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000

注：第3項特別損失の決算額には、地方公営企業法施行令第18条第5項ただし書による支出超過額1,965,553円を含んでいる。

(収入)	(支出)
25,841,501,041円 - 23,132,923,327円 =	2,708,577,714円
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	△ 352,654,568円
貯蔵品購入に係る消費税及び地方消費税仕入控除額等	△ 60,643,493円
純利益	2,295,279,653円

(2) 資本的収入及び支出
収 入

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に 係る繰越額に 係る財源充 当額			
第1款 資本的収入	円	円	円	円	円	円	企業債内訳 企業債収入額 3,545,000,000円 前年度財源充当額 175,000,000円 27年度実収入額 3,370,000,000円 27年度予算残額 1,830,500,000円 (予算残額内訳) 翌年度繰越財源額 89,600,000円 27年度不用額 1,740,900,000円
第1項 企業債	6,181,346,000	0	6,181,346,000	68,292,000	4,112,198,715	△ 2,137,439,285	3,545,000,000円
第2項 出 資	5,134,800,000	0	5,134,800,000	65,700,000	3,545,000,000	△ 1,655,500,000	175,000,000円
第3項 補 助 金	560,003,000	0	560,003,000	0	334,629,150	△ 225,373,850	3,370,000,000円
第4項 受託建設収入	113,992,000	0	113,992,000	0	85,971,000	△ 28,021,000	(予算残額内訳) 翌年度繰越財源額 89,600,000円 27年度不用額 1,740,900,000円
第5項 工事負担金	173,801,000	0	173,801,000	0	39,504,509	△ 134,296,491	うち、仮受消費税及び地 方消費税 2,926,260円
第6項 固定資産売却代金	197,310,000	0	197,310,000	2,592,000	105,844,850	△ 94,057,150	うち、仮受消費税及び地 方消費税 3,806,398円
第7項 その他資本的収入	1,440,000	0	1,440,000	0	1,200,606	△ 239,394	うち、仮受消費税及び地 方消費税 3,600円
合計	0	0	0	0	48,600	48,600	

支 出

区 分	予 算 額				決 算 額	翌年度繰越額	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に 係る繰越額			
第1款 資本的支出	円	円	円	円	円	円	
第1項 建設改良費	14,867,462,000	0	14,867,462,000	159,008,000	12,258,959,109	0	154,599,000
第2項 企業償還金	8,979,660,000	0	8,979,660,000	159,008,000	6,394,473,955	0	154,599,000
第3項 補助金返還金	5,885,174,000	0	5,885,174,000	0	5,862,812,196	0	0
合計	26,228,000	0	26,228,000	0	1,672,958	0	0
合計	14,867,462,000	0	14,867,462,000	0	12,258,959,109	0	154,599,000
合計	8,979,660,000	0	8,979,660,000	0	6,394,473,955	0	154,599,000
合計	5,885,174,000	0	5,885,174,000	0	5,862,812,196	0	0
合計	2,628,000	0	2,628,000	0	1,672,958	0	0
合計	26,228,000	0	26,228,000	0	1,672,958	0	0

注：資本的収入額（前年度財源充当額 175,000,000円を除く。）が、資本的支出額に対して不足する額 8,321,760,394円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収入調整額 1,711,779,376円をもって補填した。

平成27年度広島市水道事業損益計算書
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益

(1) 給水収益	19,143,081,719	
(2) 受託工事収益	174,930,837	
(3) その他の営業収益	<u>1,412,161,404</u>	20,730,173,960

2 営業費用

(1) 原水費	828,881,434	
(2) 共同原水費	423,364,687	
(3) 浄水費	1,666,236,628	
(4) 配水費	4,633,622,879	
(5) 給水費	963,908,558	
(6) 受託工事費	164,490,796	
(7) 簡易水道費	39,853,864	
(8) 業務費	1,767,364,123	
(9) 総係費	1,171,631,985	
(10) 減価償却費	8,175,522,225	
(11) 資産減耗費	<u>274,631,388</u>	<u>20,109,508,567</u>

営業利益 620,665,393

3 営業外収益

(1) 受取利息	3,580,299	
(2) 補助金	646,736,409	
(3) 長期前受金戻入	2,064,632,877	
(4) 負担金	6,613,000	
(5) 施設整備納付金	598,710,000	
(6) 雑収益	85,710,247	3,405,982,832

4 営業外費用

(1) 支払利息及び企業債取扱費	1,726,765,828	
(2) 雑支出	<u>3,310,813</u>	<u>1,730,076,641</u>
経常利益		<u>1,675,906,191</u>
		2,296,571,584

5 特別利益

(1) 固定資産売却益	11,160,994	
(2) 過年度損益修正益	2,008,682	
(3) その他特別利益	<u>2,479,946</u>	15,649,622

6 特別損失

(1) 過年度損益修正損	<u>16,941,553</u>	<u>16,941,553</u>	△ 1,291,931
--------------	-------------------	-------------------	-------------

当年度純利益 2,295,279,653

前年度繰越利益剰余金 0

その他未処分利益剰余金変動額 1,711,779,376

当年度未処分利益剰余金 4,007,059,029

平成27年度広島市水道事業剰余金計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

	剰 余 金										資 本 合 計
	資 本					剰 余 金					
	資 本 金	工 事 負 担 金	受 贈 財 産 評 価 額	一 般 会 計 補 助 金	そ の 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計	建 設 改 良 積 立 金	利 益 剰 余 金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	
前 年 度 末 残 高	58,777,443,936	1,710,172,332	3,341,017,144	4,417,929	46,659,005	5,216,864,995	6,547,878,726	22,781,840,492	29,329,719,218	93,324,028,149	
前 年 度 処 分 額	22,781,840,492	0	0	0	0	0	0	△ 22,781,840,492	△ 22,781,840,492	0	
議会の議決による処分額	22,781,840,492	0	0	0	0	0	0	△ 22,781,840,492	△ 22,781,840,492	0	
資本金への組入れ	22,781,840,492	0	0	0	0	0	0	△ 22,781,840,492	△ 22,781,840,492	0	
処 分 後 残 高	81,559,284,428	1,710,172,332	3,341,017,144	4,417,929	46,659,005	5,216,864,995	6,547,878,726	(繰越利益剰余金) 0	6,547,878,726	93,324,028,149	
当 年 度 変 動 額	334,629,150	0	57,796	0	0	206,936	△ 1,711,779,376	4,007,059,029	2,295,279,653	2,630,115,739	
一般会計出資金の受入れ	334,629,150	0	57,796	0	0	206,936	0	0	0	334,629,150	
資本金の受入れ	0	149,140	57,796	0	0	0	0	0	0	206,936	
建設改良積立金の取崩し	0	0	0	0	0	0	△ 1,711,779,376	1,711,779,376	0	0	
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	0	0	0	0	2,295,279,653	2,295,279,653	
当 年 度 末 残 高	81,893,913,578	1,710,321,472	3,341,074,940	4,417,929	46,659,005	5,217,071,931	4,836,099,350	(当年度未処分利益剰余金) 4,007,059,029	8,843,158,379	95,954,143,888	

平成27年度広島市水道事業剰余金処分計算書

(単位 円)

	資 本 金	資 本 剰 余 金	未 処 分 利 益 剰 余 金
当 年 度 末 残 高	81,893,913,578	5,217,071,931	4,007,059,029
議会の議決による処分額	1,711,779,376	0	△ 4,007,059,029
建設改良積立金の積立て	0	0	△ 2,295,279,653
資本金への組入れ	1,711,779,376	0	△ 1,711,779,376
処 分 後 残 高	83,605,692,954	5,217,071,931	(繰越利益剰余金) 0

平成27年度広島市水道事業貸借対照表
(平成28年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		14,724,820,017	
ロ 立 木		381,167,382	
ハ 建 物	17,308,547,870		
減価償却累計額	<u>△ 9,030,731,294</u>	8,277,816,576	
ニ 構 築 物	288,729,484,669		
減価償却累計額	<u>△ 139,129,001,300</u>	149,600,483,369	
ホ 機 械 及 び 装 置	42,050,363,647		
減価償却累計額	<u>△ 30,076,128,563</u>	11,974,235,084	
ヘ 車 両 運 搬 具	109,584,075		
減価償却累計額	<u>△ 80,819,429</u>	28,764,646	
ト 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	1,800,395,755		
減価償却累計額	<u>△ 1,562,781,081</u>	237,614,674	
チ リ ー ス 資 産	76,081,400		
減価償却累計額	<u>△ 16,897,290</u>	59,184,110	
リ 建 設 仮 勘 定		<u>2,389,547,314</u>	
有形固定資産合計			187,673,633,172

(2) 無形固定資産

イ グ ラ ム 使 用 権		28,861,981,243	
ロ 水 利 権		2	
ハ 地 上 権		14	
ニ 施 設 利 用 権		496,755,432	
ホ 営 業 権		1	
ヘ 電 話 加 入 権		<u>33,825,471</u>	
無形固定資産合計			29,392,562,163

(3) 投資その他の資産

イ 出 資 金		25,100,000	
ロ 破 産 更 生 債 権 等	124,324,088		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 124,324,088</u>	<u>0</u>	
投資その他の資産合計			<u>25,100,000</u>

固 定 資 産 合 計

217,091,295,335

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金		12,028,387,263	
(2) 未 収 金	2,512,930,596		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 78,003,577</u>	2,434,927,019	
(3) 有 価 証 券		6,000,000	
(4) 貯 蔵 品		571,115,248	
(5) 前 払 金		129,795,000	
(6) その他流動資産		<u>6,313,049</u>	

流 動 資 産 合 計

15,176,537,579

資 産 合 計

232,267,832,914

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

70,774,189,936

70,774,189,936

企 業 債 合 計

(2) リース債務

47,485,246

(3) 引 当 金

イ 退職給付引当金

6,085,292,018

引 当 金 合 計

6,085,292,018

固 定 負 債 合 計

76,906,967,200

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

5,707,180,220

5,707,180,220

企 業 債 合 計

(2) リース債務

16,433,578

(3) 未 払 金

4,675,327,955

(4) 前 受 金

161,164,700

(5) 引 当 金

イ 賞与引当金

259,834,213

引 当 金 合 計

259,834,213

(6) その他流動負債

1,218,237,421

流 動 負 債 合 計

12,038,178,087

5 繰 延 収 益

(1) 長期前受金

イ 国庫(県)補助金

15,453,438,845

収 益 化 累 計 額

△ 4,781,991,312

10,671,447,533

ロ 工事負担金

45,393,005,861

収 益 化 累 計 額

△ 25,452,590,761

19,940,415,100

ハ 受贈財産評価額

37,440,008,263

収 益 化 累 計 額

△ 21,231,409,731

16,208,598,532

ニ 一般会計補助金

112,730,558

収 益 化 累 計 額

△ 65,331,156

47,399,402

ホ その他長期前受金

1,190,672,017

収 益 化 累 計 額

△ 689,988,845

500,683,172

長 期 前 受 金 合 計

47,368,543,739

繰 延 収 益 合 計

47,368,543,739

負 債 合 計

136,313,689,026

資 本 の 部

6 資 本 金

81,893,913,578

7 剰 余 金

(1) 資本剰余金

イ 国庫(県)補助金

114,598,585

ロ 工事負担金

1,710,321,472

ハ 受贈財産評価額

3,341,074,940

ニ 一般会計補助金

4,417,929

ホ その他資本剰余金

46,659,005

資 本 剰 余 金 合 計

5,217,071,931

(2) 利益剰余金

イ 建設改良積立金

4,836,099,350

ロ 当年度未処分利益剰余金

4,007,059,029

利 益 剰 余 金 合 計

8,843,158,379

剰 余 金 合 計

14,060,230,310

資 本 合 計

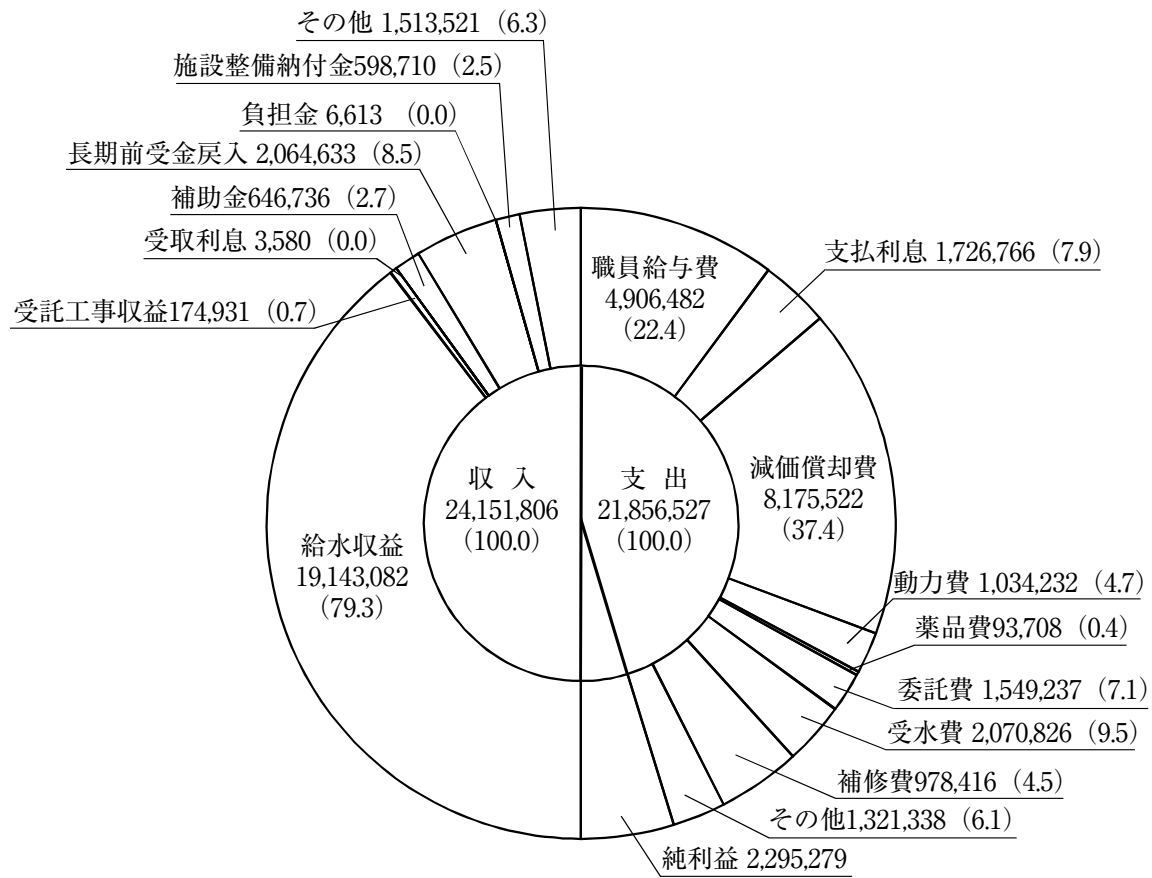
95,954,143,888

負 債 資 本 合 計

232,267,832,914

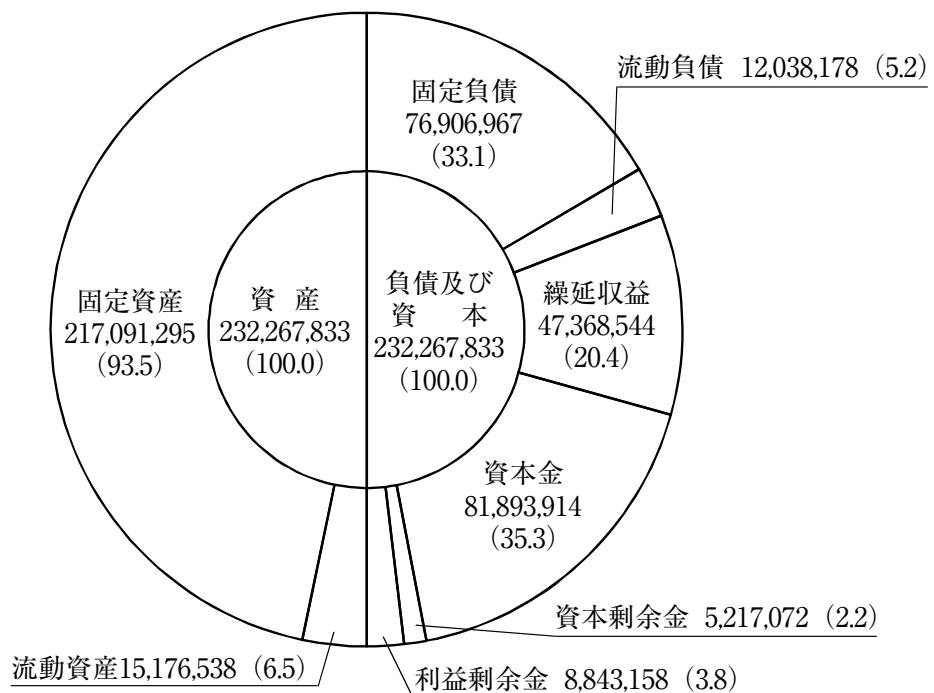
平成27年度広島市水道事業損益収支図表

(単位：千円，%)



平成27年度広島市水道事業貸借対照図表

(単位：千円，%)



平成28年度第1回広島市下水道事業の業務状況

1 事業の概況

(1) 平成28年度上半期における処理水量等の状況

当期における処理水量は、9,146万2,534立方メートルで、これを前年同期の処理水量8,234万7,801立方メートルと比較すると、911万4,733立方メートル(11.1%)の増加となっています。

これは、有収水量が前年同期と比べて増加したことなどによるものです。

下水道使用料の徴収対象となる有収水量につきましては、6,002万6,762立方メートルで、前年同期と比較すると、52万5,090立方メートル(0.9%)の増加となっています。

水洗化の状況につきましては、整備区域の拡大と普及促進の結果、当期末における水洗化世帯数は50万8,843世帯で、前年同期と比較すると8,401世帯(1.7%)の増加となっています。

処理水量等の比較

区 分	平成28年度	平成27年度	比 較		
	上半期	上半期	増 △ 減	増減率%	
処理水量 (m ³)	91,462,534	82,347,801	9,114,733	11.1	
一日平均処理水量 (m ³)	499,796	449,988	49,808	11.1	
有収水量 (m ³)	60,026,762	59,501,672	525,090	0.9	
水洗化の状況	処理区域内世帯数 (A)	524,376	516,507	7,869	1.5
	水洗化世帯数 (B)	508,843	500,442	8,401	1.7
	水洗化率 (B/A : %)	97.0	96.9	0.1	-

(2) 平成28年度施行予定の工事の状況

ア 公共下水道整備事業

本事業は、市民生活の環境の改善、浸水の防除及び公共用水域の水質保全を図るため、公共下水道施設を整備するもので、本年度は、事業費212億8,897万円(前年度からの繰越額68億5,910万円を含む。)で、温品、戸坂、丹那等20地区で総延長2万1,100メートルの管きょ布設工事及び改良工事を行い、また、ポンプ場等31箇所及び水資源再生センター4箇所の整備を行うこととしています。

イ 排水設備整備事業

本事業は、下水道の新設改良、排水設備と下水管との接続及び雨水樹と下水管との接続等を施行するもので、本年度は、事業費4億4,127万9,000円(前年度からの繰越額858万6,000円を含む。)で関連施設の整備を行うこととしています。

ウ 都市下水路整備事業

本年度は、事業費23万8,000円で、東区の一部地

区の雨水が流入する府中町の都市下水路事業に対し、その費用の一部を負担することとしています。

エ 流域下水道整備事業

本年度は、広島県が施行する太田川流域下水道整備事業に対して本市の負担金7,082万8,000円を負担することとしています。

オ 諸設備新設改良事業

本事業は、水資源再生施設、ポンプ場施設等諸設備の新設・改良を行う事業で、本年度は、事業費1億676万6,000円(前年度からの繰越額1,782万円を含む。)で整備を行うこととしています。

カ 市街化区域外汚水処理施設整備事業

本事業は、市街化区域外における市民生活の環境の改善等を図るため、汚水処理施設を整備するもので、本年度は、事業費17億6,681万2,000円(前年度からの繰越額7億7,510万円を含む。)で、特定環境保全公共下水道整備として、沼田、安佐等7地区の下水管きょの布設4,300メートル、ポンプ場3箇所の整備を行い、農業集落排水施設整備として、戸山及び白木地区の下水管きょの布設1,500メートル及び排水処理施設2箇所の整備を行い、また、市営浄化槽整備として、浄化槽30箇所の整備を行うこととしています。

2 経理の状況

平成28年度上半期の経理の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

当期の収益的収入は、269億4,265万1,337円で、前年同期と比較すると、6,086万6,504円(0.2%)の増加となっています。

この主な理由は、下水道使用料の増加によるものです。

一方、収益的支出は、206億8,553万2,111円で、前年同期と比較すると、2億3,363万8,024円(1.1%)の減少となっています。

この主な理由は、支払利息及び企業債取扱諸費の減少によるものです。

収益的収支予算の執行状況

(収入)

区 分	平成28年度		執行率	前年同期収入額	比 較	
	予 算 額	今期収入額			増 △ 減	増減率
下 水 道 事 業 収 益	円 47,263,092,000	円 26,942,651,337	% 57.0	円 26,881,784,833	円 60,866,504	% 0.2
営 業 収 益	37,422,962,000	26,512,758,931	70.8	26,454,642,168	58,116,763	0.2
下 水 道 使 用 料	21,506,987,000	10,601,078,312	49.3	10,434,706,739	166,371,573	1.6
一 般 会 計 負 担 金	15,911,306,000	15,911,306,000	100.0	16,019,281,000	△ 107,975,000	△ 0.7
そ の 他 営 業 収 益	4,669,000	374,619	8.0	654,429	△ 279,810	△ 42.8
営 業 外 収 益	9,837,254,000	421,994,100	4.3	421,674,870	319,230	0.1
受 取 利 息	1,315,000	0	0.0	0	0	-
負 担 金	136,271,000	0	0.0	0	0	-
一 般 会 計 補 助 金	412,892,000	412,892,000	100.0	415,480,000	△ 2,588,000	△ 0.6
雑 収 益	16,772,000	9,102,100	54.3	6,194,870	2,907,230	46.9
長 期 前 受 金 戻 入	9,270,004,000	0	0.0	0	0	-
特 別 利 益	2,876,000	7,898,306	274.6	5,467,795	2,430,511	44.5
過 年 度 損 益 修 正 益	2,876,000	4,098,155	142.5	1,858,370	2,239,785	120.5
そ の 他 特 別 利 益	0	3,800,151	-	3,609,425	190,726	5.3

(支出)

区 分	平成28年度		執行率	前年同期支出額	比 較	
	予 算 額	今期支出額			増 △ 減	増減率
下 水 道 事 業 費 用	円 46,309,074,000	円 20,685,532,111	% 44.7	円 20,919,170,135	円 △ 233,638,024	% △ 1.1
営 業 費 用	36,354,516,000	16,345,963,672	45.0	16,253,815,216	92,148,456	0.6
人 件 費	2,623,182,000	1,126,666,550	43.0	1,127,272,892	△ 606,342	△ 0.1
動 力 費	656,942,950	247,306,777	37.6	283,871,142	△ 36,564,365	△ 12.9
減 価 償 却 費	25,320,069,000	12,660,034,500	50.0	12,638,707,000	21,327,500	0.2
そ の 他	7,754,322,050	2,311,955,845	29.8	2,203,964,182	107,991,663	4.9
営 業 外 費 用	9,929,308,677	4,330,583,297	43.6	4,652,678,734	△ 322,095,437	△ 6.9
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	9,257,375,955	4,326,996,520	46.7	4,650,601,538	△ 323,605,018	△ 7.0
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	668,261,000	0	0.0	0	0	-
雑 支 出	3,671,722	3,586,777	97.7	2,077,196	1,509,581	72.7
特 別 損 失	8,259,000	8,985,142	108.8	12,676,185	△ 3,691,043	△ 29.1
予 備 費	16,990,323	0	0.0	0	0	-

(2) 資本的収支の状況

当期の資本的収入は、98億697万1,582円で、前年同期と比較すると、27億1,871万9,936円(38.4%)の増加となっています。

この主な理由は、建設企業債の増加によるものです。

一方、資本的支出は、234億3,415万9,019円で、前年同期と比較すると、41億3,227万4,965円(21.4%)の増加となっています。

この主な理由は、公共下水道整備費の増加によるものです。

資本的収支予算の執行状況

(収入)

区 分	平成28年度		執行率	前年同期収入額	比 較	
	予 算 額	今期収入額			増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入	円 42,908,388,000	円 9,806,971,582	% 22.9	円 7,088,251,646	円 2,718,719,936	% 38.4
建設企業債	19,851,700,000	1,870,800,000	9.4	0	1,870,800,000	-
借 換 債	9,822,800,000	0	0.0	0	0	-
一般会計出資金	7,757,923,000	7,757,923,000	100.0	6,885,269,000	872,654,000	12.7
国庫補助金	4,827,000,000	0	0.0	0	0	-
工事受託金	95,785,000	54,288,557	56.7	51,945,936	2,342,621	4.5
受益者負担金	28,046,000	19,414,071	69.2	20,916,715	△ 1,502,644	△ 7.2
受益者分担金	100,359,000	42,607,000	42.5	56,075,028	△ 13,468,028	△ 24.0
工事負担金	355,969,000	4,062,653	1.1	0	4,062,653	-
一般会計借入金	2,586,000	2,586,000	100.0	12,977,000	△ 10,391,000	△ 80.1
貸付金回収金	62,114,000	53,026,000	85.4	60,708,000	△ 7,682,000	△ 12.7
固定資産売却代金	4,106,000	2,264,301	55.1	359,967	1,904,334	529.0

(支出)

区 分	平成28年度		執行率	前年同期支出額	比 較	
	予 算 額	今期支出額			増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出	円 68,046,513,000	円 23,434,159,019	% 34.4	円 19,301,884,054	円 4,132,274,965	% 21.4
建設改良費	23,754,147,000	4,676,094,280	19.7	2,404,502,661	2,271,591,619	94.5
公共下水道整備費	21,288,970,000	4,058,067,902	19.1	1,876,389,960	2,181,677,942	116.3
受益者負担金業務費	17,854,000	5,223,777	29.3	4,642,072	581,705	12.5
排水設備整備費	441,279,000	121,727,976	27.6	102,124,282	19,603,694	19.2
都市下水路整備費	238,000	115,034	48.3	112,765	2,269	2.0
流域下水道整備費	70,828,000	569,500	0.8	11,463,158	△ 10,893,658	△ 95.0
諸設備新設改良費	106,766,000	21,841,920	20.5	3,858,064	17,983,856	466.1
建設利息	61,400,000	30,700,000	50.0	69,600,000	△ 38,900,000	△ 55.9
市街化区域外 污水处理施設整備費	1,766,812,000	437,848,171	24.8	336,312,360	101,535,811	30.2
償 還 金	44,227,666,000	18,734,061,739	42.4	16,874,231,393	1,859,830,346	11.0
企業債償還金	43,776,908,000	18,369,065,239	42.0	16,509,874,893	1,859,190,346	11.3
企業債償還積立金	450,758,000	364,996,500	81.0	364,356,500	640,000	0.2
貸 付 金	64,700,000	24,003,000	37.1	23,150,000	853,000	3.7
水洗便所改造資金貸付金	41,600,000	14,112,000	33.9	7,512,000	6,600,000	87.9
し尿浄化槽廃止 資金貸付金	22,900,000	9,891,000	43.2	15,638,000	△ 5,747,000	△ 36.8
排水設備改修資金貸付金	200,000	0	0.0	0	0	-

3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高

平成28年9月30日現在における本事業の資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高は、次のとおりです。

(1) 資産の現在高

ア 固定資産	8,459億8,942万8,555円
イ 流動資産	83億5,560万 696円
計	8,543億4,502万9,251円

(2) 企業債の現在高 4,522億2,150万3,140円

(3) 長期借入金の現在高 3,726万7,000円

(4) 一時借入金の現在高 0円

4 平成27年度決算の状況

(1) 事業の概況

ア 公共下水道整備事業

管きよ整備については、宇品、井口、千田、八幡、狩留家地区等で総延長1万7,864メートルの布設工事及び改良工事を行い、処理区域を59ヘクタール拡大しました。

ポンプ場整備については、大州雨水滞水池、旭町雨水滞水管等の建設工事や、旭町、大州、尾和ポンプ場等の改良工事を行いました。

水資源再生センター整備については、西部、旭町、千田水資源再生センター等の改良工事を行いました。

イ 市街化区域外污水处理施設整備事業

特定環境保全公共下水道整備として、安佐、湯来、瀬野、五日市地区等で総延長9,204メートルの管きよ布設工事、ポンプ場3箇所の建設工事を行い、農業集落排水施設整備として、戸山地区で総延長1,113メートルの管きよ布設工事、排水処理施設1箇所の建設工事を行い、市営浄化槽整備として、浄化槽25箇所の設置工事を行いました。

(2) 収益的収支の状況

当年度の収益的収入は475億8,341万2,464円で、前年度と比較して0.1パーセントの減少となり、収益的支出は460億7,153万4,842円で、前年度と比較して1.3パーセントの減少となりました。

この結果、収益的収支は15億1,187万7,622円となり、消費税及び地方消費税資本的収支調整額6億1,916万8,660円を除いた純利益は8億9,270万8,962円となりました。

(3) 資本的収支の状況

当年度の資本的収入の410億8,155万2,472円から、翌年度繰越充当財源額1億3,053万3千円を除いた額に対し、資本的支出は593億633万9,486円となり、差引き183億5,532万14円の資金不足となりました。

この不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填しています。

平成27年度広島市下水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入

区分	予 算 額					決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る財源充当額	小 計	地方公営企業法第26条 第2項の規定による繰 越額に係る財源充当額			
第1款 下水道事業収益	円	円	円	円	円	円	円	
	47,521,186,000	0	0	47,521,186,000	35,715,800	47,556,901,800	26,510,664	
第1項 営業収益	37,598,898,000	0	0	37,598,898,000	0	37,598,898,000	△ 132,021,914	〔うち、仮受消費税及び仮受 地方消費税 1,600,208,861円〕
第2項 営業外収益	9,921,489,000	0	0	9,921,489,000	35,715,800	9,957,204,800	△ 52,212,194	〔うち、仮受消費税及び仮受 地方消費税 3,082,316円〕
第3項 特別利益	799,000	0	0	799,000	0	799,000	210,744,772	〔うち、仮受消費税 地方消費税 1,350,557円〕

支出

区分	予 算 額					決算額	地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業 法第24条第3 項の規定によ る支出額	小 計	地方公営企業法第 26条第2項の規定 による繰越額				
第1款 下水道事業費用	円	円	円	円	円	円	円	円	
	46,820,640,000	12,269,000	0	46,832,909,000	350,831,301	47,183,740,301	12,269,000	1,099,936,459	
第1項 営業費用	36,431,642,000	12,269,000	0	36,443,911,000	350,831,301	36,794,742,301	12,269,000	902,566,225	〔うち、仮払消費税及び仮払 地方消費税 551,530,288円〕
第2項 営業外費用	10,353,818,000	0	0	10,353,818,000	0	10,353,818,000	0	581,293,527	〔うち、仮払消費税及び仮払 地方消費税 2,954,013円〕
第3項 特別損失	15,180,000	0	0	15,180,000	0	15,180,000	0	△ 400,663,059	〔うち、仮払消費税及び仮払 地方消費税 1,052,582円〕
第4項 予備費	20,000,000	0	0	20,000,000	0	20,000,000	0	16,739,766	

(注) 第1項 営業費用の決算額には、地方公営企業法施行令第18条第5項ただし書による超過支出29,270,559円を含んでいる。
第3項 特別損失の決算額には、地方公営企業法施行令第18条第5項ただし書による超過支出409,633,059円を含んでいる。

(収入) (支出)

47,583,412,464円 - 46,071,534,842円 = 1,511,877,622円
 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 △ 619,168,660円
 純利益 892,708,962円

(2) 資本的収入及び支出

収入

区分	予		算		額	合計	決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条第1項の規定に係る繰越額に由来する財源充当額					
第1款 資本的収入	円	円	円	円	円	円	円	円	企業債(建設企業債)の内訳 27年度財源充当額 28,676,500,000円 決算額 28,676,500,000円
第1項 企業債	42,654,096,000	5,384,000	42,659,480,000	6,999,700,000	0	49,659,180,000	41,081,552,472	△ 8,577,627,528	
第2項 一般会社	29,372,000,000	0	29,372,000,000	4,588,700,000	0	33,960,700,000	28,676,500,000	△ 5,284,200,000	27年度不用額 △ 475,200,000円 翌年度繰越充当財源額 △ 4,809,000,000円
第3項 国庫補助金	6,885,269,000	5,384,000	6,890,653,000	0	0	6,890,653,000	6,884,273,453	△ 6,379,547	予算額に比べ決算額の増減 △ 5,284,200,000円
第4項 工事業受託金	5,661,900,000	0	5,661,900,000	2,411,000,000	0	8,072,900,000	4,916,700,000	△ 3,156,200,000	うち、仮受消費税及び仮受地方消費税 5,375,597円
第5項 負担金	113,742,000	0	113,742,000	0	0	113,742,000	72,570,554	△ 41,171,446	うち、仮受消費税及び仮受地方消費税 30,294円
第6項 水洗化貸付事業収入	494,705,000	0	494,705,000	0	0	494,705,000	467,615,484	△ 27,089,516	
第7項 固定資産売却代金	91,925,000	0	91,925,000	0	0	91,925,000	63,048,000	△ 28,877,000	
第7項 売却代金	34,555,000	0	34,555,000	0	0	34,555,000	844,981	△ 33,710,019	

支出

区分	予		算		額	合計	決算額	翌年度繰越額		備考
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越額				継続費通次繰越額	地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越額	
第1款 資本的支出	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
第1項 建設改良費	60,951,159,000	5,384,000	60,956,543,000	7,093,600,000	0	68,050,143,000	59,306,339,486	7,660,606,000	1,083,197,514	
第2項 償還金	16,517,918,000	5,384,000	16,523,302,000	7,093,600,000	0	23,616,902,000	14,907,347,235	7,660,606,000	1,048,948,765	うち、仮払消費税及び仮払地方消費税 999,618,404円
第3項 水洗化貸付事業	44,341,316,000	0	44,341,316,000	0	0	44,341,316,000	44,341,313,251	0	2,749	
第3項 水洗化貸付事業	91,925,000	0	91,925,000	0	0	91,925,000	57,679,000	0	34,246,000	

(注) 資本的収入額(翌年度繰越充当財源額130,533,000円を除く。)が、資本的支出額に対して不足する額18,355,320,014円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額619,168,660円、繰越工事資金93,900,000円、当年度分損益勘定留保資金16,653,355,866円及び減価償積立金988,895,488円をもって補填するものとする。

平成27年度広島市下水道事業損益計算書
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益

(1) 下水道使用料	20,001,809,877	
(2) 一般会計負担金	15,863,200,836	
(3) その他営業収益	<u>1,656,512</u>	35,866,667,225

2 営業費用

(1) 管きよ費	769,807,438	
(2) 水質指導費	58,702,773	
(3) ポンプ場費	2,040,139,575	
(4) 処理場費	4,726,772,309	
(5) 普及促進費	85,816,962	
(6) 水洗化貸付事業費	21,152,416	
(7) 業務費	1,077,024,327	
(8) 総係費	562,308,646	
(9) 特環公共下水道費	55,329,325	
(10) 農業集落排水費	169,946,060	
(11) 浄化槽費	33,030,257	
(12) 減価償却費	25,111,972,359	
(13) 資産減耗費	<u>616,374,341</u>	<u>35,328,376,788</u>

営業利益 538,290,437

3 営業外収益

(1) 受取利息	1,839,896	
(2) 負担金	152,228,084	
(3) 一般会計補助金	417,427,083	
(4) 長期前受金戻入	9,288,481,507	
(5) 雑収益	15,699,841	
(6) 国庫補助金	26,233,879	9,901,910,290

4 営業外費用

(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	9,195,161,451	
(2) 雑支出	<u>144,472,818</u>	<u>9,339,634,269</u>
経常利益		<u>562,276,021</u>
		1,100,566,458

5 特別利益

(1) 過年度損益修正益	41,388,769	
(2) 長期前受金戻入益	160,361,260	
(3) その他特別利益	<u>8,443,186</u>	210,193,215

6 特別損失

(1) 減損損失	366,295,577	
(2) 過年度損益修正損	51,631,338	
(3) その他特別損失	<u>123,796</u>	<u>418,050,711</u>

当年度純利益 892,708,962

前年度繰越利益剰余金 0

その他未処分利益剰余金 988,895,488

変動額

当年度未処分利益剰余金 1,881,604,450

平成27年度広島市下水道事業貸借対照表
(平成28年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		50,931,698,360
ロ 建 物	37,677,443,573	
減価償却累計額	<u>△ 21,806,434,548</u>	15,871,009,025
ハ 構 築 物	1,056,807,020,668	
減価償却累計額	<u>△ 374,439,338,969</u>	682,367,681,699
ニ 機 械 及 び 装 置	149,954,000,729	
減価償却累計額	<u>△ 87,084,645,438</u>	62,869,355,291
ホ 車 両 運 搬 具	68,206,504	
減価償却累計額	<u>△ 54,092,802</u>	14,113,702
ヘ 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	195,067,599	
減価償却累計額	<u>△ 162,213,964</u>	32,853,635
ト 建 設 仮 勘 定		<u>21,880,005,873</u>

有形固定資産合計

833,966,717,585

(2) 無形固定資産

イ 地 上 権		2,196,807
ロ 施 設 利 用 権		7,145,604,164
ハ 電 話 加 入 権		16,510,003
ニ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>47,072,000</u>

無形固定資産合計

7,211,382,974

(3) 投資その他の資産

イ 水 洗 便 所 改 造 資 金 貸 付 金		63,497,000
ロ し 尿 浄 化 槽 廃 止 資 金 貸 付 金		42,916,000
ハ 出 資 金		132,175,000
ニ 破 産 更 生 債 権 等	1,390,511	
貸 倒 引 当 金	<u>△ 1,390,511</u>	<u>0</u>

投資その他の資産合計

238,588,000

固 定 資 産 合 計

841,416,688,559

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金		9,881,600,753
(2) 未 収 金	2,534,558,778	
貸 倒 引 当 金	<u>△ 216,480,488</u>	2,318,078,290
(3) 有 価 証 券		6,000,000
(4) 前 払 金		<u>817,973,591</u>

流 動 資 産 合 計

13,023,652,634

資 産 合 計

854,440,341,193

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		424,536,005,593
ロ 償 還 積 立 金		<u>406,857,000</u>

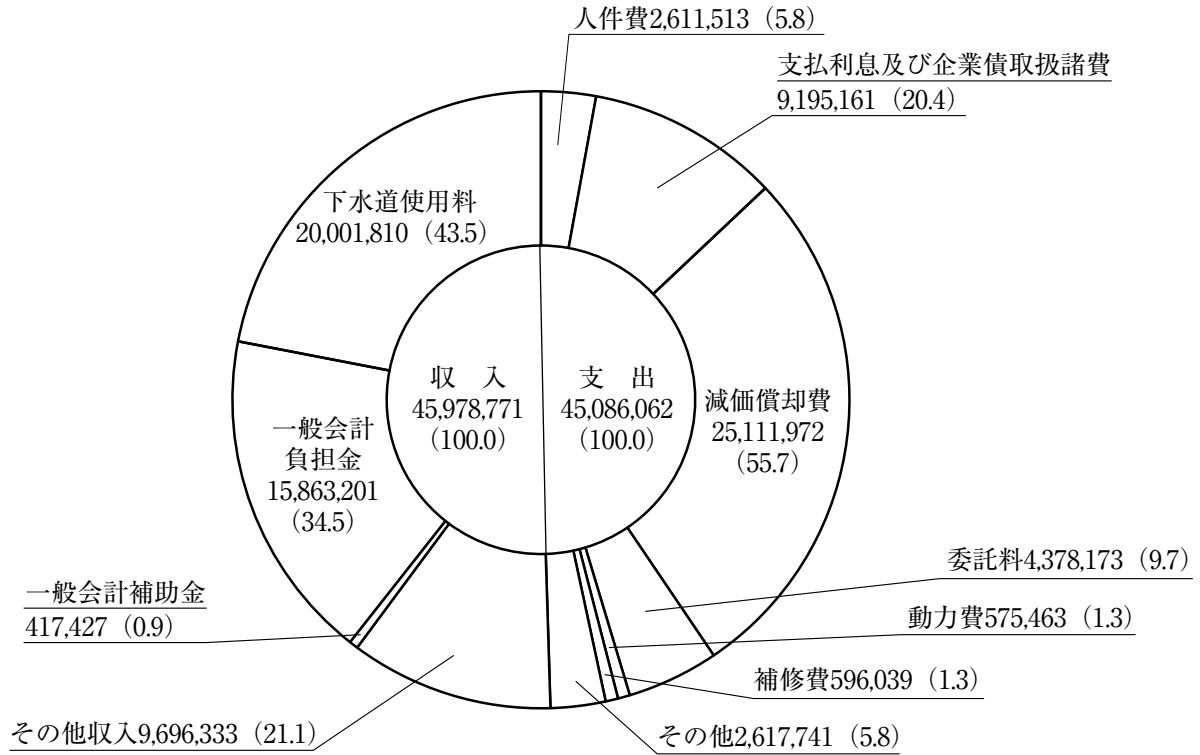
企 業 債 合 計

424,942,862,593

ト その他 資本剰余金	176,820,903		
資本剰余金合計		34,227,263,218	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	395,164,596		
ロ 当年度未処分 利益剰余金	1,881,604,450		
利益剰余金合計		2,276,769,046	
剰余金合計			36,504,032,264
資本合計			111,455,600,792
負債資本合計			854,440,341,193

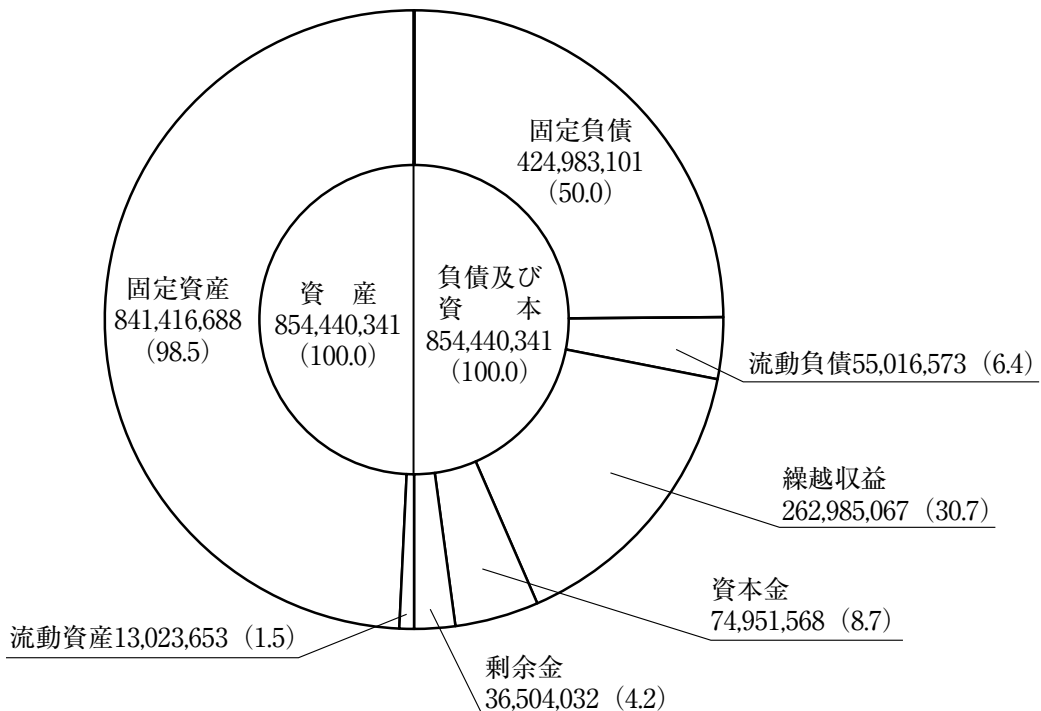
平成27年度広島市下水道事業損益収支図表

(単位：千円、%)



平成27年度広島市下水道事業貸借対照図表

(単位：千円、%)



平成28年度第1回広島市安芸市民病院事業の業務状況

1 事業の概況

平成28年度上半期（自平成28年4月1日至平成28年9月30日）における広島市安芸市民病院事業の概況は、次のとおりです。

(1) 患者の利用状況

今期の入院患者の延数は24,121人で、前年同期に比べ141人（0.6%）増加しました。

また、外来患者の延数は20,658人で、前年同期に比べ38人（0.2%）増加しました。

患者数の比較

区分	年度	平成28年度	平成27年度	比較	
		上半期	上半期	増△減	増減率
入院	延数	24,121	23,980	141	0.6
	一日平均	131.8	131.0	0.8	0.6
外来	延数	20,658	20,620	38	0.2
	一日平均	168.0	166.3	1.7	1.0
合計	延数	44,779	44,600	179	0.4
	一日平均	299.8	297.3	2.5	0.8

(2) 工事の状況

工 事 名	本年度施行内容	本年度工事費	着工年月日	完了年月日
看護師宿舎内部明装その他工事	看護師宿舎内部明装その他工事	円 5,435,640	H28. 3. 7	H28. 5. 20
小	計	5,435,640	-	-

(3) 医療機器の整備状況

今期の医療機器の整備の状況は、該当ありません。

2 経理の状況

平成28年度上半期の予算執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

今期の収益的収入は10億5,016万3,547円で、前年同期に比べ1.5%増加しました。

また、収益的支出は9億763万2,809円で、前年同期に比べ3.5%増加しました。

収 入

区 分	平 成 2 8 年 度			前年同期収入	比 較	
	予 算 額	収 入 額	執行率		増 △ 減	増減率
病 院 事 業 収 益	円 2,128,532,000	円 1,050,163,547	% 49.3	円 1,035,040,236	円 15,123,311	% 1.5
医 業 収 益	1,872,236,000	959,836,561	51.3	943,228,127	16,608,434	1.8
入 院 収 益	1,352,015,000	686,441,769	50.8	687,703,978	△ 1,262,209	△ 0.2
外 来 収 益	421,783,000	216,315,019	51.3	203,053,997	13,261,022	6.5
そ の 他 医 業 収 益	98,438,000	57,079,773	58.0	52,470,152	4,609,621	8.8
医 業 外 収 益	256,295,000	89,698,740	35.0	90,777,630	△ 1,078,890	△ 1.2
特 別 利 益	1,000	628,246	-	1,034,479	△ 406,233	△ 39.3

支 出

区 分	平 成 2 8 年 度			前年同期支出	比 較	
	予 算 額	支 出 額	執行率		増 △ 減	増減率
病 院 事 業 費	円 2,128,103,000	円 907,632,809	% 42.6	円 876,598,521	円 31,034,288	% 3.5
医 業 費 用	2,079,863,000	890,644,039	42.8	860,558,814	30,085,225	3.5
給 与 費	12,642,000	4,506,075	35.6	4,884,226	△ 378,151	△ 7.7
経 費	1,949,391,000	886,137,964	45.5	855,674,588	30,463,376	3.6
そ の 他	117,830,000	0	0.0	0	0	-
医 業 外 費 用	40,240,000	15,143,622	37.6	16,039,707	△ 896,085	△ 5.6
特 別 損 失	3,000,000	1,845,148	61.5	0	1,845,148	100.0
予 備 費	5,000,000	0	0.0	0	0	-

(2) 資本的収支の状況

今期の資本的収入は1億110万6,000円で、前年同期に比べ5.9%増加しました。

また、資本的支出は7,785万400円で、前年同期に比べ20.5%増加しました。

収 入

区 分	平 成 2 8 年 度			前年同期収入	比 較	
	予 算 額	収 入 額	執行率		増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入	円 286,706,000	円 101,106,000	% 35.3	円 95,504,000	円 5,602,000	% 5.9
企 業 債	191,000,000	5,400,000	2.8	2,400,000	3,000,000	125.0
負 担 金	95,706,000	95,706,000	100.0	93,104,000	2,602,000	2.8

支 出

区 分	平 成 2 8 年 度			前年同期支出	比 較	
	予 算 額	支 出 額	執行率		増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出	円 336,588,125	円 77,850,040	% 23.1	円 64,600,931	円 13,249,109	% 20.5
建 設 改 良 費	191,082,125	5,635,440	2.9	0	5,635,440	100.0
改 良 費	120,282,125	5,435,640	4.5	0	5,435,640	100.0
資 産 購 入 費	70,800,000	199,800	0.3	0	199,800	100.0
企 業 債 償 還 金	145,506,000	72,214,600	49.6	64,600,931	7,613,669	11.8

3 資産、企業債及び長期借入金の現在高

平成28年9月30日現在の資産、企業債及び長期借入金の現在高は、次表のとおりです。

区 分		金 額
資産の現在高	固 定 資 産	3,775,037,878 円
	流 動 資 産	458,259,273
	計	4,233,297,151
企 業 債 の 現 在 高		1,736,913,535
長 期 借 入 金 の 現 在 高		41,908,733

4 平成27年度決算の状況

平成27年度決算の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

事業収益は、21億540万9,780円で、前年度と比較して6,661万9,915円(3.3%)増加しました。このうち、入院・外来収益の合計は、17億7,972万3,124円で、患者1人1日当たり入院・外来診療収入の増等により、前年度と比較して6,120万358円(3.6%)増加しました。

一方、事業費用は、21億333万580円で、前年度と比較して6,278万5,272円(3.1%)増加しました。費用が増加した主な理由は、入院・外来収益の増加に伴い診療報酬交付金が増加したこと等により、負担金補助及び交付金が前年度と比較して7,164万2,633円(4.0%)増加したことなどによるものです。

この結果、収益的収支は207万9,200円の純利益となり、前年度と比較して収支が383万4,643円改善しました。

(2) 資本的収支の状況

資本的収入(前年度財源充当額240万円を除く。)は、1億4,810万3,622円に対して、資本的支出は、1億8,466万4,553円で、差引き3,656万931円の資本的収支不足額を生じました。この不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

(3) 欠損金処理の状況

未処理欠損金は、前年度からの繰越欠損金5億5,644万1,856円から当年度純利益207万9,200円を差し引き、5億5,436万2,656円となりました。この欠損金は、平成28年度に繰り越しました。